

令和5年度 東大阪市 LINE アンケート

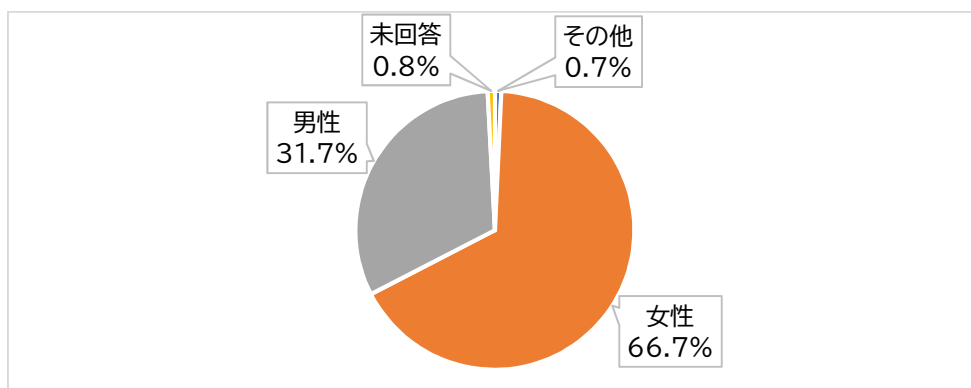
令和6年3月4日に東大阪市 LINE 公式アカウントを活用して「人権啓発事業(イベント)に関するアンケート」を実施しました。

目的

人権啓発事業を実施するにあたり、市民のニーズを的確に事業に反映させるため、興味のある課題や参加しやすい場所・曜日・時間等について調査するためのアンケート。

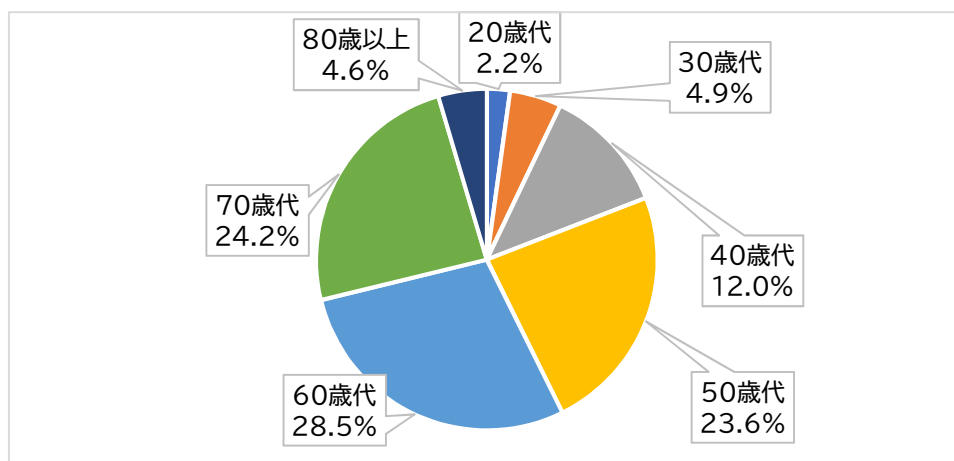
対象者	有効回答数
東大阪市 LINE 公式アカウントの友だち	958人

問1. 性別を教えてください



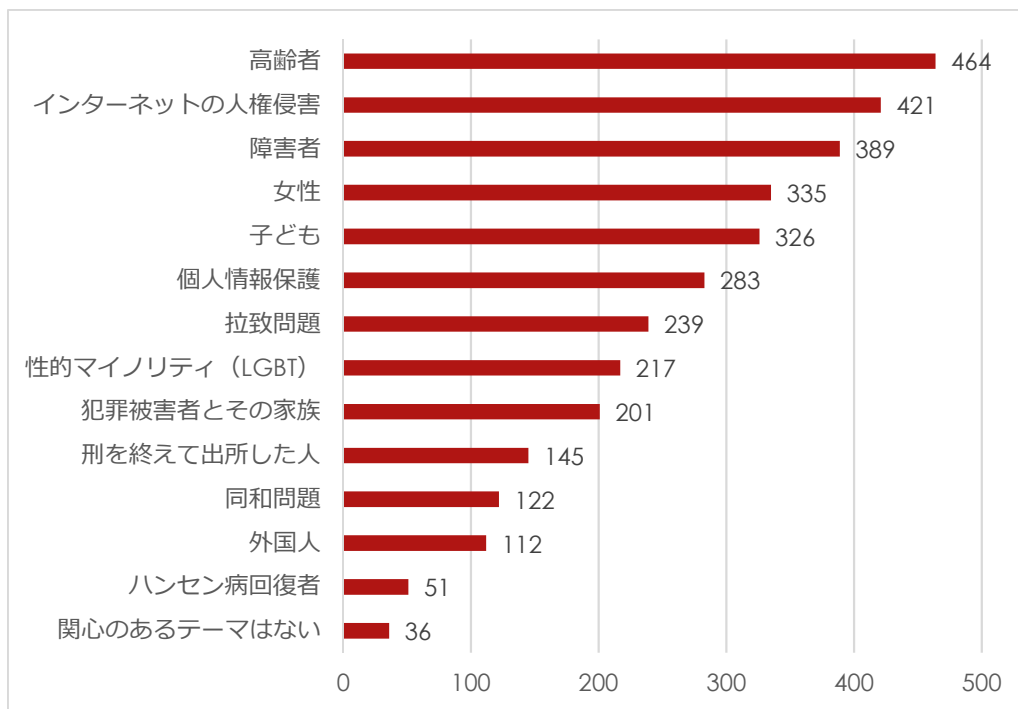
「女性」(66.7%)が最も多く、次いで「男性」(31.7%)、「未回答」(0.8%)、「その他」(10.7%)となった。

問2. 年齢を教えてください



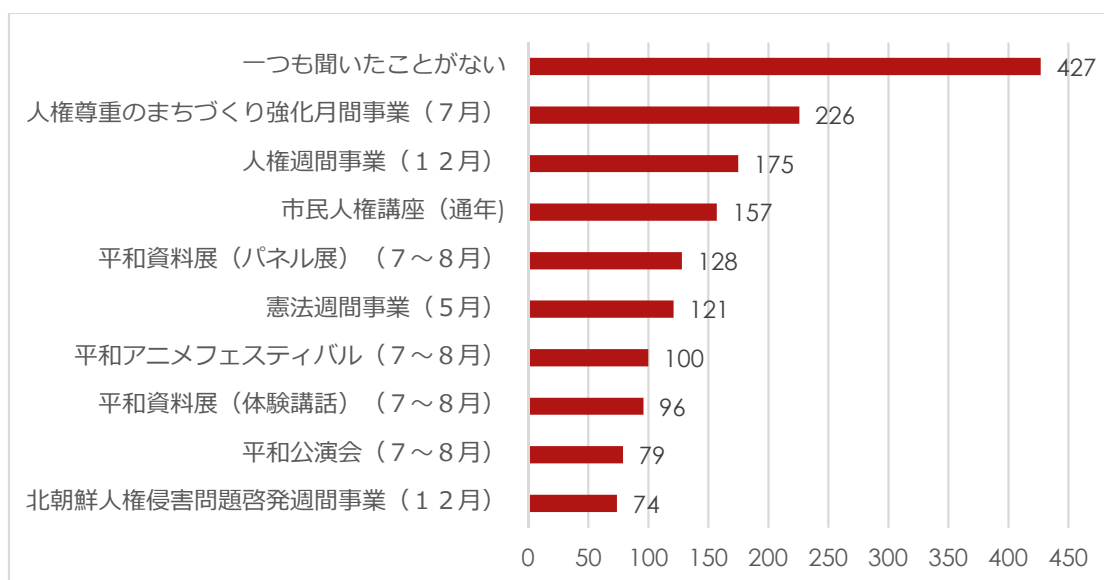
「60歳代」(28.5%)が最も多く、次いで「70歳代」(24.2%)、「50歳代」(23.6%)となった。

問3. 関心のある人権課題のテーマを教えてください(複数回答可)



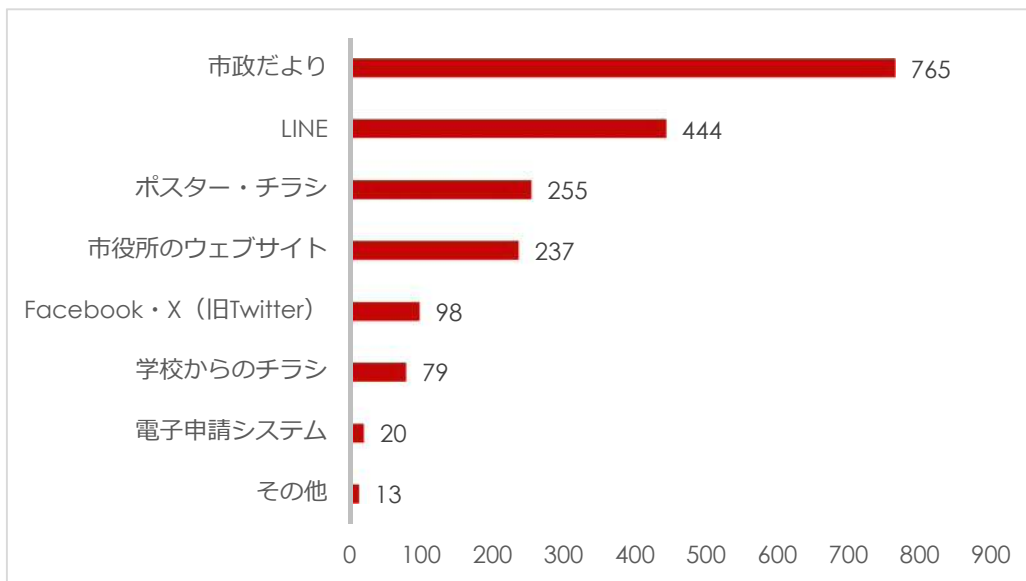
「高齢者」458人(47.8%)が最も多く、次いで「インターネットの人権侵害」421人(43.9%)、「障害者」385人(40.2%)となった。

問4. 東大阪市では、さまざまな人権啓発活動(イベント)を実施しています。聞いたことのある事業(イベント)を教えてください(複数回答可)



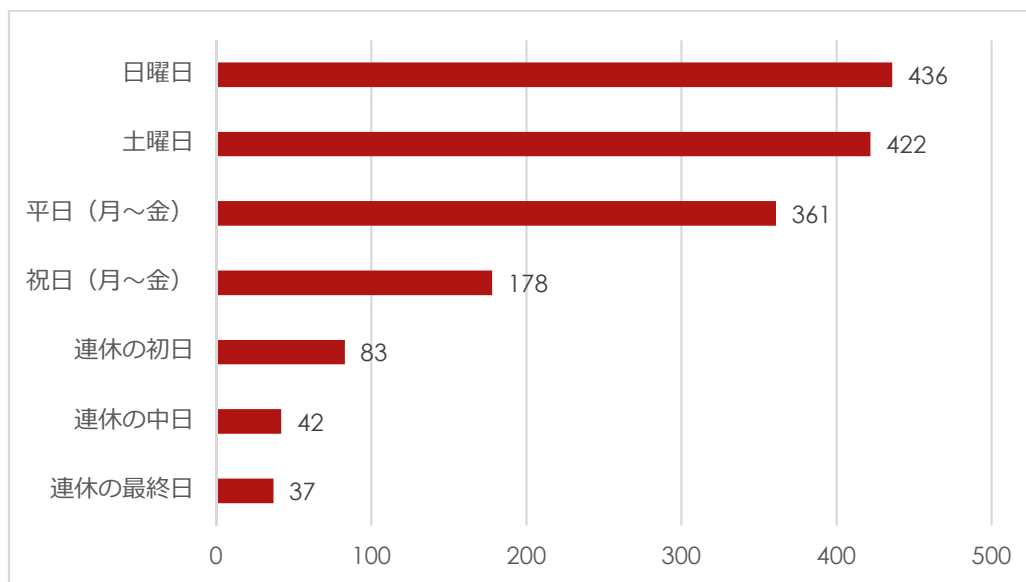
「一つも聞いたことがない」427人(44.6%)が最も多く、次いで「人権尊重のまちづくり強化月間事業」224人(23.4%)、「人権週間事業」175人(18.3%)となった。

問5. 啓発事業(イベント)の開催のお知らせについてどの情報媒体が便利か教えてください(複数回答可)



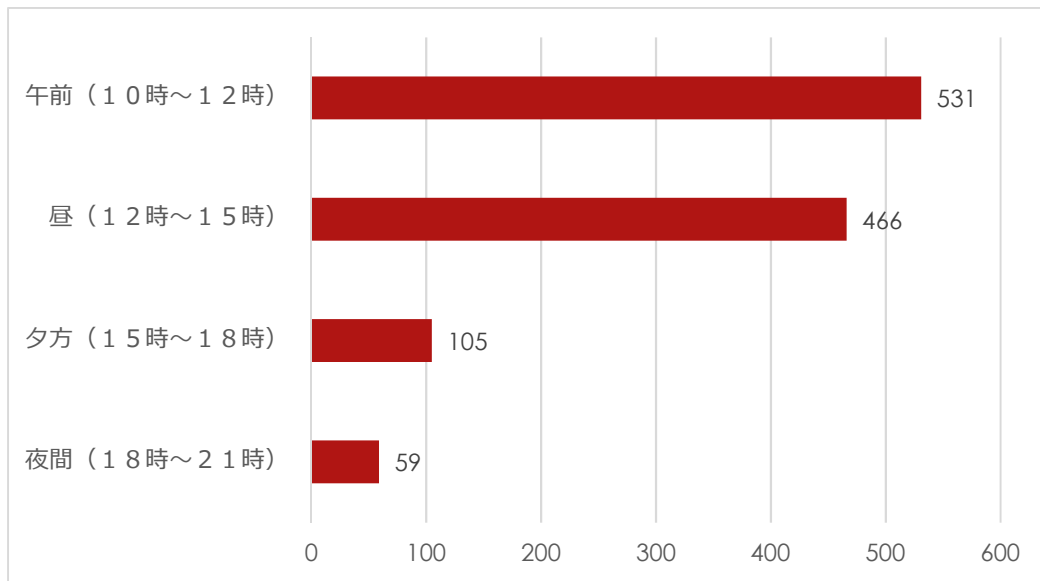
「市政だより」761人(79.4%)が最も多く、次いで「LINE」444人(46.3%)、「ポスター・チラシ」253人(26.4%)となった。

問6. 啓発事業(イベント)に参加しやすい曜日について教えてください(複数回答可)



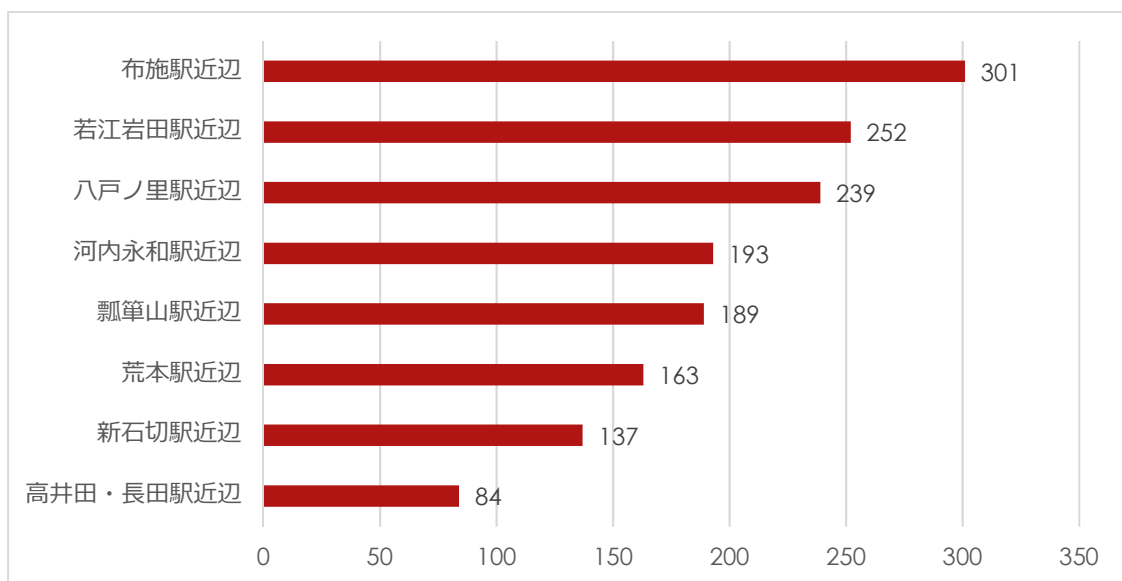
「日曜日」434人(45.3%)が最も多く、次いで「土曜日」419人(43.7%)、「平日(月~金)」361人(37.7%)となった。

問7. 啓発事業(イベント:2時間程度)に参加しやすい時間帯について教えてください(複数回答可)



「午前(10時~12時)」528人(55.1%)が最も多く、次いで「昼(12時~15時)」466人(48.6%)、「夕方(15時~18時)」105人(11.0%)となった。

問8. 啓発事業(イベント)に参加しやすい地域について教えてください(複数回答可)



「布施駅近辺」300人(31.3%)が最も多く、次いで「若江岩田駅近辺」250人(26.1%)、「八戸ノ里駅近辺」238人(24.8%)となった。

問9. ご意見ご要望など、選択肢になかった回答があればご記入ください

(多数見られた意見の中から抜粋しています 回答数:94)

- ・引っ越して来たばかりなので、そういった人にも参加しやすいイベント情報の共有方法や参加方法であると、参加者が増えやすいのかと思います。
- ・自由参加だと参加がしやすいです。
- ・高齢者が多くなり、心強く思う反面、もっと若者達が増えてくれることを望んでいます。より良い社会になります様に。
- ・花園ラグビー場や隣の美術館で開催していただけるとありがたいです。
- ・引きこもり、発達障害、精神疾患、ハラスメントに関することも興味があります。
- ・近所の公民館や学校でしていたら行きやすいと思います。
- ・人権関連以外も含めてイベントが近鉄沿線中心なので JR 沿線居住者には参加しにくい。
- ・講演的なものだけだと、なかなか行こうとは思わない。人権に関連した楽しいイベントの中で学べたり、自分と関係のあるものだ、と認識できるような仕掛けが広報とかで見えると興味をひく。知識を一方的に与えられるようなものではなく、イベント等を通じて問いかけがあるとよいと思う
- ・啓発事業に興味があっても、堅苦しいイメージがあるので、気軽に参加出来るような告知にしてほしい。
- ・年齢別に開催もありかと思います。

※集計結果は、小数第2位を四捨五入しており、表記値と計算値との演算誤差が生じることがあるため、回答比率の合計が100%とならないことがあります。

※複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を越える場合があります。